

科目区分：特別支援教育に関する科目

科目名：知的障害児の教育課程及び指導法 担当教員：吉松靖文

新たに担当になった授業

特別支援教育講座・吉松靖文

1. 授業の概観

本授業は、知的障害児の教育課程の組み方及び指導法の立案・実践の在り方について学ぶ授業である。学習指導要領を概観し、今日、知的障害児の教育において代表的な指導法について学習することを目的とした。

本授業は昨年度まで他の教員が担当していたが、新任教員赴任に伴い授業担当を見直した結果、担当することになったものである。

2. 授業評価法

無記名による7点尺度ないし4点尺度のマークシート及び記述式のアンケートを行った。各項目については図1、2の通りであった。

本アンケートが受講生の成績に一切影響しないことを説明し、各質問項目についてマークするだけでなく、授業改善につながるコメントを記述するように求めた。

3. 授業評価結果

受講者36名のうち最終試験を受験した33名に授業評価アンケート用紙を配布し、25名から回答があった(回収率76%)。各質問項目についての受講生からのコメントは以下のようなものであった。

問い1：「教材の提示，資料の配付は

適切に行われたと思いますか？」

「全くそう思わない」「そう思わない」「ややそう思わない」とこたえた受講生のコメント(以下、否定的コメント)を要約すると、

- ・ 資料の文字が小さく不鮮明なものがあった
- ・ 資料が少ない
- ・ 資料にメモするスペースがほしい

などであった。

一方、「全くそう思う」「そう思う」「ややそう思う」とこたえた受講生のコメント(以下、肯定的コメント)を要約すると、

- ・ プリントがわかりやすかった
- ・ 最終テストに役立った

などであった。

問い2：「教員の講義の進め方は適切だったと思いますか？」

否定的コメントを要約すると、

- ・ シラバスのスケジュールと異なった

であった。

一方、肯定的コメントを要約すると、

- ・ 授業が時間通りに終わった
- ・ 最終テストに役立った

などであった。

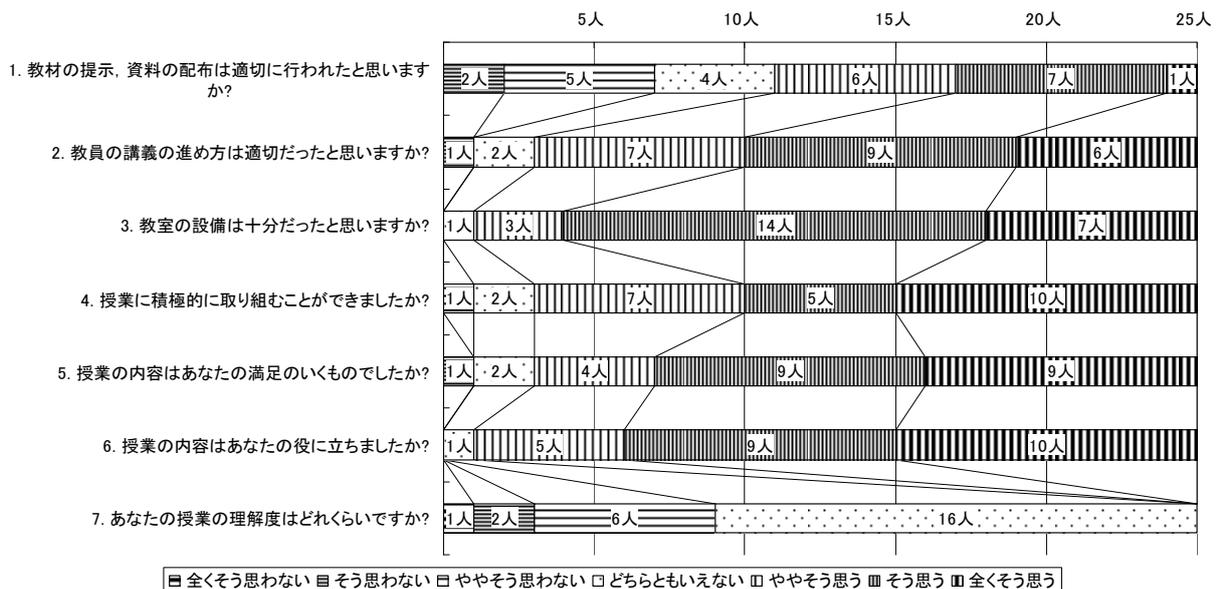


図1. 授業に関する評価(7点尺度)

問い3:「教室の設備は十分だったと思いますか？」
 などであった。

肯定的コメントを要約すると、

- ・ 指定席であった
- ・ 少しまぶしかったが、適温だった
- ・ スクリーンが見やすかった

などであった。

問い4:「授業に積極的に取り組むことができましたか？」

否定的コメントは書かれていなかった。

一方、肯定的コメントを要約すると、

- ・ 話し合いに積極的に参加した
- ・ 課題レポートが大変だったが復習になった

などであった。

問い5:「授業の内容はあなたの満足のいくものでしたか？」

否定的コメントを要約すると、

- ・ 知的障害児の特別支援学校・特別支援学級で教育課程を編成することができない。
- ・ 学習指導要領について文部科学省の解説と異なっていた
- ・ シラバスと異なっている

などであった。

一方、肯定的コメントを要約すると、

- ・ 他の授業で学習した知識と関連させて話してくれた
- ・ まとめのレポートがあり理解しやすかった

などであった。

問い6:「授業の内容はあなたの役に立ちましたか？」

否定的コメントを要約すると、

- ・ 資料の文字が小さく不鮮明なものがあった

- ・ 資料が少ない
 - ・ 資料にメモするスペースがほしい
- などであった。

一方、肯定的コメントを要約すると、

- ・ プリントがわかりやすかった
- ・ 最終テストに役立った

などであった。

問い7:「あなたの授業の理解度はどれくらいですか？」

否定的コメントを要約すると、

- ・ 資料の文字が小さく不鮮明なものがあった
- ・ 資料が少ない
- ・ 資料にメモするスペースがほしい

などであった。

一方、肯定的コメントを要約すると、

- ・ プリントがわかりやすかった
- ・ 最終テストに役立った

などであった。

以上のように、定量的には肯定的な評価がすべての項目で多かったが、受講生からのコメントでは本授業の改善すべき点が明らかとなった。特に否定的なコメントは、授業担当者から見ても確かに改善すべき点であると考えられる。DP 達成については図2の通りであり、向上したとする受講生が多かったものの特に「関心・意欲」では約1/3が向上していないと評価している。

4. まとめ

本授業を今年度から担当したわけだが、概ね肯定的評価を受けたものの、改善すべき点が明らかとなった。受講生の声に基づき、次年度の授業で具体的に改善していきたい。

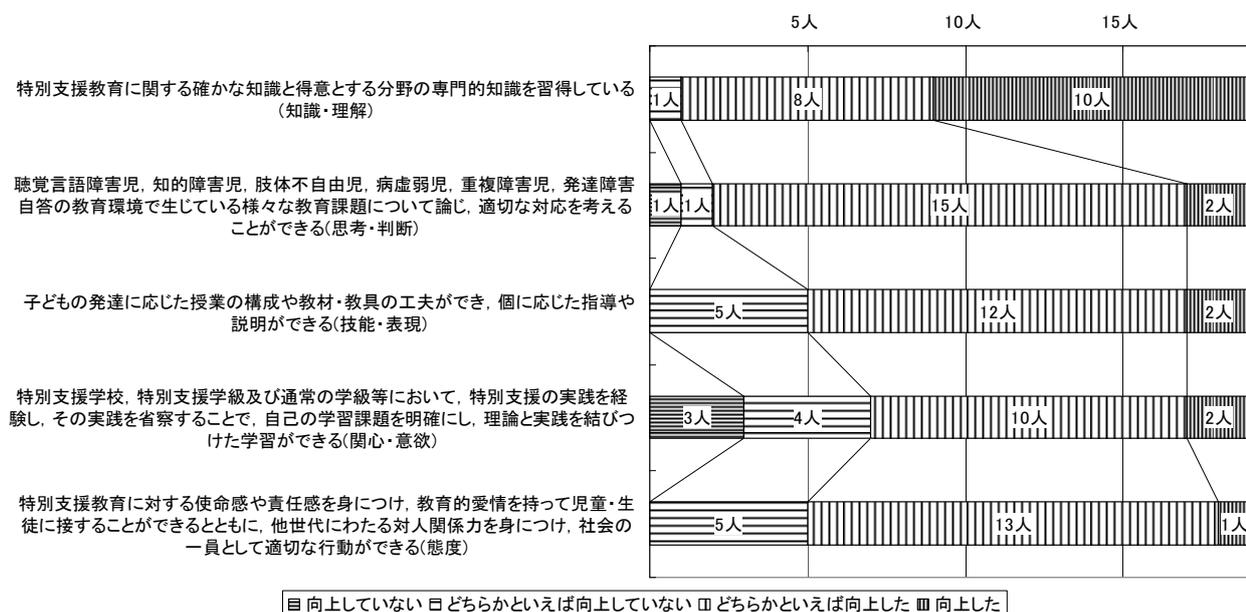


図2. DPに関する評価(4点尺度)